

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和5年5月10日

計画の名称	第二京阪道路の整備効果を活かしたまちづくり		
計画の期間	令和03年度～令和04年度(2年間)	交付対象	門真市
計画の目標			

・第二京阪道路を活かし、商業・業務等の都市機能の誘致など計画的なまちづくりをめざす。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致による地区内就労人口を11人から100人に増加 地区内の誘致企業数を0企業から2企業に増加 		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
①	土地区画整理事業区域内において、企業誘致による地区内就労人口の増加	11人	(R5末) 100人	
②	土地区画整理事業区域内における誘致企業数の増加	0企業	3企業	
③				

全体事業費	合計 (A+B+C)	73百万円	A	73百万円	B	—	C	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	—
-------	---------------	-------	---	-------	---	---	---	---	---------------------------	---

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
門真市で実施	令和5年5月10日
	公表の方法
	HP

1. 交付対象事業の進捗状況

基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												R03	R04	R05	R06	R07		
市街地整備事業	A13-001	道路	一般	門真市	直接	門真市	-	-	門真市北島東第2土地区画整理事業	道路、公園、調査設計費等	門真市						73	
	小計（道路事業）															73		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・第二京阪道路を活かし、商業・業務等の都市機能の誘致など計画的なまちづくりを行うことが出来た。
- ・企業誘致を行うことにより、地区内の就労人数が増加した。
- ・

II 定量的指標の達成状況	指標①（企業誘致による地区内就労人口の増加）	最終目標値	100人	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100人		
	指標②（誘致企業数の増加）	最終目標値	2企業	目標値と実績値に差が出た要因	想定よりも企業が誘致できたため。
		最終実績値	3企業		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）